

2/24 ショールーム見学会「上質を知る」その3 AD CORE 報告

～ 上質な家具の見分け方 ～

3回にわたり行ったセミナー「上質を知る」シリーズの最終回。ADコアのクリエイティブ・ディレクター瀬戸昇氏に、洋のインテリアのルール（作法）と、上質な家具の特質を教えてくださいました。



- 開催日時：2015年2月24日（火）15:00～17:00
- 会場：AD CORE DEVISE 広尾ショールーム
- 主催：東京圏支部 ショールーム見学会企画運営チーム（鈴木俊恵、塩田英子）
- 講師：瀬戸 昇
（株式会社エーディコア・デバイス/
クリエイティブ・ディレクター）
- 協力企業：株式会社エーディコア・デバイス

上質な家具を知るために、椅子の材質の違いを実際に座って体感させてもらいました。ゆっくり時間をかけて楽しむ食事には、それにふさわしい椅子があるとのお話に、3つの座り心地を確かめて納得

上質とは、時代をこえて生き続けるもの、瀬戸氏は上質をこう定義されました。それを形成するのは、歴史に裏打ちされた洋のインテリアの作法。そして、家具の作り手の、細部にまで至る細心の気配り。たくさんのアメリカ西海岸の事例写真と、AD COREの家具構造のサンプルや材料を使って、具体的な解説をいただきました。

私たちICはそれらをしっかり理解してインテリアプランを作り、施主に説明してこそ、設えが生きてくるのだと納得しました。お客様に上質なインテリアを提供し、住まいの楽しみを享受していただきたいと思います。

最後に瀬戸氏が付け加えられた一言も、大切なポイントでした。それは、上質なものは、決してメンテナンスフリーではないということ。手入れと修理を繰り返し、慈しむことで、その価値がさらに上がるとセミナーを締めくくられました。



たくさんの写真と瀬戸氏のお話により、引き込まれるように聞き入る参加者の皆さん



ソファの構造を説明して下さる、営業の宮田氏

ショールーム見学会「上質を知る」3回シリーズは、各回ともに約30名の会員が参加。単なるショールーム見学会とはひと味違うiconらしいセミナーが開催できました。ご協力いただいた賛助会員の皆様、ありがとうございました。